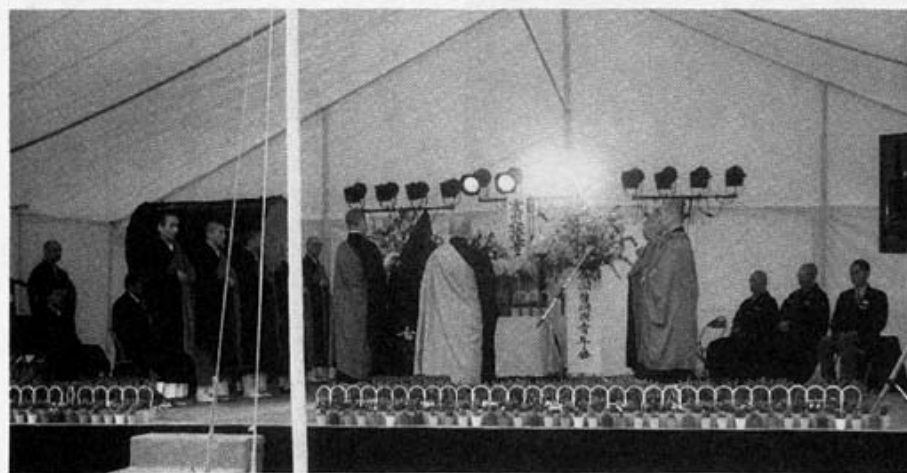


# 全曹花まつり無事円成



発行所

全国曹洞宗青年会

〒105 東京都港区芝2-5-2

曹洞宗宗務庁内

発行責任者 桜井朝尚

編集責任者 務台孝尚

TEL 03-3451-5411

四月六日(土)

神戸市長田区菅原商店街を中心会場として地元実行委員会主催、全曹青共催による花まつり行事が開催された。

全曹青では評議員に呼びかけ、全国より会員およそ八〇名が参集した。また全曹青に未加盟ながら兵庫県第一宗務所、第二宗務所内の年会より参加を得、花まつりの無事円成に大きく貢献いただいた。

前日五日(金)は、午後一時兵庫区の八王寺様に集合し、震災直後から炊き出しでお世話になった小学校等十一ヶ所に手分けして花の小鉢を寄贈して回った。テント張りなど会場準備は会員の協力によりスムーズに行われたが、それでも終了したのは午後六時をまわっていた。七時には八王寺において打ち合わせをかねて懇親会を設けさせていただき、また、拝宿させていただいた。

当日は午前八時より会場準備にあたり、九時五〇分、行列が八王寺を出発。白象を引きおよそ一・五キロの道のりを行進した。この行列には、震災により地元を離れている小学生二〇名を招き、参加してもらった。途中から菅原保育園の園児も加わり、はなやかな行列となった。午前十一時青少年教化研究部会長であり、現在も神戸でのボランティア活動に携わっている荒木正昭師の司会により法要開始。灌仏会と慰霊法要が行われた。灌仏会導師には永平寺より侍局長の北野泰成老師をお迎えし、慰霊法要の導師には總持寺より単頭永代素宏老師をお迎えして行われた。そして法要に続いて式典が行われた。実行委員長田中保三氏、全曹青会長桜井朝尚の挨拶ののち、曹

洞宗総務部長伊藤襄爾老師より曹洞宗からの震災遺児支援金が神戸あしなが育英会に贈られた。永平寺・總持寺よりも支援金が御蔵・菅原地区を代表して田中氏と神戸あしなが育英会に贈呈された。さらに曹洞宗婦人会からも震災遺児支援のため深沢事務局長(宗務庁布教課長)より神戸あしなが育英会に贈られた。全曹青もこのたびの花まつりにあたり「地域の活性化と震災遺児の支援と子供のための花まつり」のテーマのもと、震災遺児支援を目的の一つとして活動し、桜井会長より地元とあしなが育英会に寄付がなされた。全曹青よりあしなが育英会に贈呈したものは、先ごろ全国ご寺院様へ呼びかけて募金した浄財であり、この点厚く御礼申し上げます。

今回の行事は一日限りのものだったが、バラエティーに富んだ豊富な内容であったと思われる。菅原市場駐車場と御蔵地区集会所の二会場が用意され、前者には法要、コンサート、屋台などが行われ、後者では、人形劇、落語、屋台などの催事が行われ盛況であった。

午後からは北野老師よりご法話を賜り、午後一時荒木師も参加している天草水軍太鼓の演奏が行われた。



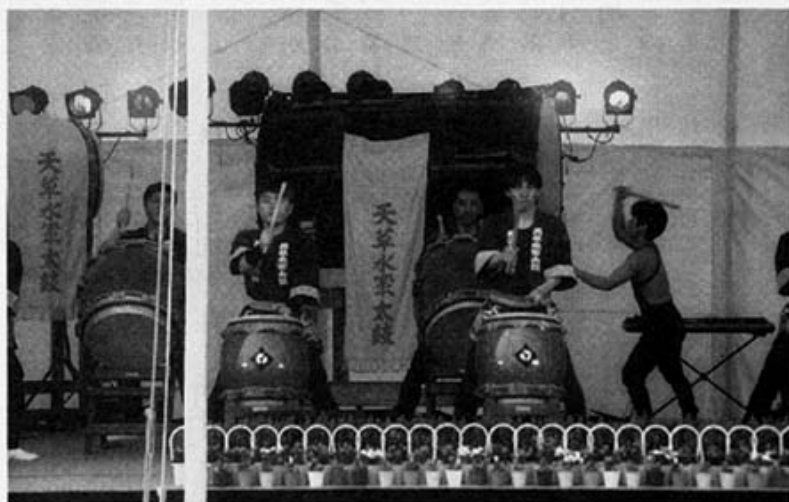
総勢一〇名による迫力のある演奏は、聴衆の感動を呼んだ。続いて行われた「たかはし べんコンサート」。深い人間愛に根ざした暖かみのある歌は、大人も子供も楽しませてくれた。とくに「赤い花白い花」では、手話による歌詞指導を行い一番の歌詞を練習し、聴衆全員が手話によって歌う無言の「赤い花白い花」は感動的で、お互いが共感できるすばらしいものだった。このほかにも

関係各位の呼びかけに応じボランティアでさまざまな人達が集まった。地元からは独楽回しなどの大道芸や落語が行われ、また全曹青会員からも長野第二の茅野俊幸師の腹話術の参加があり、子供達の人氣を集めていた。

屋台は器材をレンタルし、曹青会員が手分けしてこれにあった。たこ焼き、焼きそば、

フランクフルト、金魚すくい、風船、パンダ焼きなどであった。なかなか馴れた様子で巧に仕事をこなしていた。何にでも対応できる姿には敬服させられた。

バザーは全国に呼びかけさまざまな品物を提供していただいた。前日の仕分け作業はたいへんな労力を要したが、会員が黙々と作業にあたり、当日は長蛇の列をなし、短時間のうちに捌けてしまった。このバザーの売り上げもあしなが育英会に贈られた。また、屋台の売り上げは地元へ贈り、復興に役立てていただくこととした。催事終了後、切り花や鉢植えが花まつりのパンフレットともに



プレゼントされ、散会した。翌日の読売新聞の記事によると当日の人数は八、〇〇〇人であった。

このように盛況の内に円成したが、一方で行事を支えていただいた両大本山、曹洞宗宗務庁、八王寺様、全国ご寺院様、全曹青会員諸兄、兵庫県内各曹青会員各位にこの場を借りて厚く厚く御礼申し上げる次第でございます。

寺院用佛壇・佛壇・製造販売  
曹洞宗梅花流法具販売指定店



ほう 放 光 こう

本店・工場 〒940  
新潟店 〒951  
新川越店 〒350-11  
高崎営業所 〒370  
長野営業所 〒380

長岡市高畑町617番地  
新潟市関屋大川前1-11-2  
川越市新宿町1-23-2  
群馬県高崎市江木町1179-2  
長野県長野市稲葉1980-1

☎(0258)33-5644  
☎(025)233-4493  
☎(0492)44-7741  
☎(0273)24-3721  
☎(0262)22-3811

震災遺児及び子供のための  
花祭り支援協力者名簿

(平成八年三月二十七日現在)

東京都	龍沢寺	陽寿院	常徳院	東光寺	善養院	青原寺	宝泉寺	竜門寺	松応寺	大圓寺	長延寺	長泉寺	摠禅寺	泰宗寺	長泉寺	正法庵	円明寺	宗関寺	周慶院	西光寺	神奈川県第一	慶林寺	大通寺	潮音寺	吉祥院	保福寺	西有寺	興禅寺	東照寺	貴雲寺	円福寺	宗泉寺	
群馬県	雲林寺	東福寺	寿昌寺	棟岩院	円通寺	慈眼寺	長昌寺	妙巖寺	秀源寺	福巖寺	迦葉院	宝持寺	香林寺	報恩寺	東竹院	養寿院	蓮光寺	安穩寺	曹源寺	金泉寺	長福寺	常楽寺	橋林寺	隆興寺	清水寺	慈願寺	長信寺	東善寺	大森院	萬松寺	永福寺		
栃木県	利済寺	常林寺	祥雲寺	永昌寺	正泉寺	明言寺	長三寺	宗泉寺	海雲寺	長楽寺	玄頂寺	長泉寺	善宗寺	嶽林寺	建明寺	海円寺	昌雲寺	龍光寺	光明寺	龍蟠寺	普門寺	玄性寺	興福寺	高福寺	高德寺	天性寺	天徳寺	蒼泉寺	龍泉院	玄勝院	常安寺	長松院	松岩寺
千葉県	鏡徳寺	竜寅寺	長福寺	長国寺	円通寺	海了寺	鳳林院	泰寧寺	常暎寺	養泉寺	祥雲寺	水寿院	龍心寺	宗心院	妙西寺	東光寺	大聖院	普舜院	蛙延寺	正麟寺	総寧寺	東禅寺	海蔵寺	東昌寺	高根寺	長福寺	観音寺	長福寺	海福寺	勝寿寺	東林寺	永昌寺	勢国寺
山梨県	地藏院	竜樹院	瑞岩寺	竜湖寺	祖光院	萬福寺	春山寺	慶林寺	能満寺	長源寺	長源寺	禅昌寺	円通院	福泉寺	祥雲寺	長光寺	福寿院	玉泉寺	甘露寺	秀源寺	大悟庵	水源地	耕春院	全居寺	洞雲寺	普門院	養徳院	大学寺	貞善院	長久寺	宝珠院	泉竜寺	
静岡県第一	修善寺	明徳寺	天寿院	石雲院	観天寺	春林院	永住寺	蓮覚寺	能光寺	満願寺	円光寺	善住寺	玖延寺	荣林寺	正林寺	正福寺	円成寺	森竜寺	清岩寺	天林寺	見海院	夢寂寺	全香寺	長松院	高顕寺	長栄寺	西福寺	永昌院	普光寺				
静岡県第二	慈福寺	浄心寺	桂芳院	禅養寺	天年寺	広済寺	一心寺	長養院	向陽寺	観音寺	観音寺	吉祥寺	本曾寺	玉林寺	薬師寺	宝泉寺	神蔵寺	清安寺	東陽寺	地藏寺	慈眼寺	祇園寺	龍田院	靈岩寺	神龍寺	龍光院	福蔵寺	香積寺	長光寺	東光寺	補陀寺		
静岡県第三																																	
静岡県第四																																	
愛知県第一																																	
愛知県第二																																	

両大本山御用達  
梅花流法具販売指定店

法衣・装束・荘厳・神仏具・贈答用記念品



株式会社  
梅盒

商店

〒460 名古屋市中区大須三丁目39番33号(大須交差点東北側)

TEL (052) 241-0901 (代表)

FAX (052) 241-1904

三重県第一												岐阜県											愛知県第三														
廣禪寺	観音寺	観音寺	慈眼寺	洞泉寺	大幢寺	自法寺	清楽寺	瑞現寺	大林寺	福寿寺	永泉寺	無量寺	天徳寺	慈眼寺	清江寺	勝林寺	本覚寺	本覚寺	勝楽寺	慈光院	松寿寺	瑞境寺	報恩寺	寶珠院	龍藏寺	慈眼寺	春江院	眞増寺	春興院	神照寺	大円寺	大応寺	西光寺	祥雲寺	全久院	大徳寺	
大阪府												京都府											滋賀県														
南詢寺	菅相寺	陽松庵	常楽寺	吉祥寺	福聚院	養国寺	福昌寺	善光寺	正眼寺	地藏寺	宇津木寺	祥雲寺	真福寺	曹源寺	盛光寺	永林寺	春現寺	甘露寺	栄春寺	正法寺	東景寺	浄香庵	無量寺	徳円寺	東光寺	海恵寺	池浜寺	地藏院	大蓮寺	高泉庵	広泰寺	陽光寺	常足庵	妙泉寺	雲林寺	東漸寺	神楽寺
岡山県												兵庫県第二											奈良県														
上合寺	深耕寺	興禅寺	長谷寺	光雲寺	曹源寺	金勝寺	長福寺	福仰寺	浄泉寺	青蓮寺	薬師寺	徳本寺	法楽寺	流泉寺	徳寿寺	松林寺	安養寺	少林寺	清久寺	昌福寺	長松寺	誕生寺	安養寺	蓮華寺	大龍寺	永天寺	大雄寺	昌林寺	常福寺	大昌寺	安養寺	三宝院	聖福寺	心月院	瑠璃光寺	法蔵寺	
鳥取県												山口県											広島県														
吉祥院	正平寺	梅翁院	景福寺	天祐寺	慈眼寺	伝福寺	桂光院	西來寺	飯倉寺	高林寺	弥勒寺	真福寺	太平寺	護国寺	弘濟寺	皇徳寺	広沢寺	永福寺	法雲院	福泉寺	宝泉寺	法林寺	正願寺	福泉寺	運西寺	重楽寺	長福寺	松月寺	清光寺	阿弥陀寺	海寿寺	神応院	円通寺	雲居寺	済度寺	長松院	桂蔵寺
長崎県												大分県											福岡県														
護国寺	鏡円寺	菩提寺	泰源寺	龍谷寺	慈眼寺	松屋寺	報恩寺	光福寺	禅覚寺	大興善寺	医王寺	西林寺	香林寺	瑞林寺	栖岸院	無量寺	大通寺	野間寺	大雄寺	誓願寺	宝香寺	吉祥寺	善教寺	高禅寺	本願寺	十楽寺	葉師寺	竜徳寺	円光院	清光寺	清見寺	安養寺	常楽寺	永昌寺	泉龍寺	妙楽寺	
福井県												長野県第一											宮崎県														
薬師庵	泉徳寺	満泉寺	栢岩寺	永昌寺	満照寺	満徳寺	真藏寺	龍洞院	宝藏院	長秀院	観音寺	信叟寺	盛伝寺	正福寺	松巖寺	円南寺	善栖寺	東光寺	慈眼寺	昌雄寺	吉祥寺	含光庵	向陽寺	宗藏寺	東禅寺	玉祥寺	東禅寺	常楽寺	円通寺	浄泰寺	竜雲寺	慈眼院	泊舟院	天祐寺	瑞雲寺	長泉寺	
福井県												長野県第二											佐賀県														
西方寺	常福寺	空印寺	向陽寺	浄林寺	瑞江院	湘江院	雲竜寺	養泰寺	青竜寺	正法寺	関昌寺	祥雲寺	栖林寺	常円寺	貞麟寺	正麟寺	長久寺	西福寺	日輪寺	前松寺	安楽寺	自性院	龍洞院	有志の会	泉洞寺	泉洞寺	泉洞寺	泉洞寺	泉洞寺	泉洞寺	泉洞寺	泉洞寺	泉洞寺	泉洞寺	泉洞寺	泉洞寺	岩松院

— 木版・手摺の佛教書籍御経本 —

黄檗鉄眼版 大般若波羅蜜多經 全六百巻  
同上両面摺三百巻仕立(転読用堅牢黄紙製出版元)

有限会社 貝葉書院

〒604 京都市中京区二条通木屋町西入  
TEL (057)23-0919 振替 京都 01000-0-755  
FAX (075)22-3582 振替 大阪 00930-3-1540

新潟県第四 盛岩寺 宝泉寺 大栄寺	新潟県第三 龍泉寺 普光寺 清月寺 浄広寺 普広寺	新潟県第二 大慈寺 大仙寺 法音寺 正眼寺 真宗寺 長楽寺 竜昌寺 善昌寺 西岩寺 西福寺 龍源寺 飯洞庵 昌福寺 耕隆庵 三大寺 善興寺	新潟県第一 光禪寺 慈眼寺 全竜寺 広乾寺 宗泉寺 観音寺 千光寺 芳春院 最安寺 蓮江寺 延命寺	石川県 延命寺 蓮江寺 最安寺 芳春院 千光寺 観音寺 宗泉寺 広乾寺 全竜寺 慈眼寺 光禪寺	富山県 宗泉寺 観音寺 千光寺 芳春院 最安寺 蓮江寺 延命寺	福島県 茂林寺 泉藏寺 英林寺 雲祥寺 法幢寺 祥雲寺 長福寺 洞雲寺 延命寺 宝光寺 地藏院 高德寺 千光寺 宝昌寺 太総寺 雲泉寺 大雄寺 福嚴寺 満福寺 諸上寺 光徳寺 瑞雲寺 常楽寺 耕大寺 陽林寺 陽泉寺 常円寺 石雲寺 東禅寺 龍伝寺 昌福寺 光台寺 細谷寺 松蔵寺 興隆寺 徳成寺 西光寺	宮城県 保福寺 清光院 弘源寺 天徳寺 安穩寺 蔵円寺 松泉寺 西光寺 慶徳寺 秀長寺 天宗寺 楞嚴寺 常春院 泰心院 昌林寺 龍泉院 輪王寺 玄光庵 源東寺 円満寺 繁昌院 東禅寺 喜松院 中興寺 珠光寺 善盛寺 西福寺 瑞川寺 桃源院 東光寺 真禅寺 大通寺 広洞寺 天雄寺 満照寺 大雄寺 福田寺 兼沢寺	岩手県 観音寺 大雄寺 徳本寺 徳泉寺 花岳院 興禅院 東顯寺 源勝寺 東慈寺 長徳寺 常光寺 長寿寺 正福寺 松山寺 広濟寺 菅生寺 永徳寺 正福寺 常堅寺 安養寺 照覚院 洞雲寺 玉泉寺 城玖寺 柳玄寺 長福寺 千手寺 長円寺 長勝寺 月峰院 恵林寺 安盛寺 蘭庭院 陽光院 萬松寺 臥竜院 正法院 瑞龍寺	山形県第三 徳昌寺 西光寺 天正寺 東源寺 昌伝庵 光岳寺 玉林寺 蓬萊院 慈眼院 龍泉院	山形県第二 積雲寺 東照寺 溪永寺 養源寺 清龍寺 定林寺 正法寺 澄江寺 永林寺 光学院 金勝寺 長竜寺 大慈院 安養寺 清源寺 光禪寺 源勝寺 泉龍寺 宝福寺 大乘寺 長流寺 常現寺 福昌寺 長昌寺	山形県第一 福昌寺 長昌寺 常現寺 福昌寺 長流寺 大乘寺 宝福寺 泉龍寺 脇沢寺 光禪寺 清源寺 安養寺 松慶寺 洞雲寺 龍泉寺 満福寺 蔵堅寺 東伝寺 乗福寺 補陀寺 蒼龍寺 長応寺 種耕院	秋田県 種耕院 長応寺 蒼龍寺 補陀寺 乗福寺 東伝寺 蔵堅寺 満福寺 龍泉寺 洞雲寺 安樂寺 松慶寺 長慶寺 太平寺 延命寺 円通寺 高岳寺 水源寺 龍雲寺 耕伝寺 永藏寺 永藏寺 水泉寺 大川寺 実相寺 全応寺	北海道第一 円通寺 曹溪寺 願応寺 道了寺 龍光寺 龍宝寺 延命寺 諸安寺 法徳寺 高台寺 観音寺 大昌寺	北海道第二 清泉寺 法光寺 迦葉院 龍雲寺 西乗寺 大禅寺 延命寺 東照寺 孝徳寺 法輪寺 了古院 蜜伝寺 天嶺寺 正見寺 明王寺	北海道第三 正法寺 大悟寺 定光寺 定泉寺 光禅寺 広福寺 瑞法寺 最乗寺	長野県第一第二 宗務所青年会 曹溪寺	一般 中野東禅 大春石材工業 フエニックス ストーン貿易 開成商事 いずみ産業 茂木石材店 渡辺石材工業
----------------------------	--	---	--	--	--	--	---	---	---	---	--	---	---	--	---	--------------------------	--

曹洞宗専門  
法衣・仏具  
梅花流法具



株式会社 細野福藏商店

〒604 京都市中京区高倉通御池南入  
Tel 075(221)1455(代) FAX 075-221-7811  
フリーダイヤル 0120-1455-07

## 授戒会研究部会報告

前回までは皆様から回収いたしましたアンケートを元に報告させていただきました。他に、青森県と山形県では自戒師にて授戒が行われておることですが内容・差定等は一般に行なわれているものと変わりありませんので割愛させていただきます。

さて今回からは、少し目線を変え学術的な視線から授戒というものを考えてみたいと思います。そこで宗門の戒とはどういうものであったのかという基本的な部分から話をすすめていきます。

## ※参照

〔戒〕一切の不善法を制するの意にして、防非止悪を義となす。

大乘戒—三帰戒・三聚浄戒・

十重禁戒〔十六条

戒〕・四十八輕戒

等

小乗戒—五戒・八戒・十戒

〔在家戒〕比丘—二

百五十戒 比丘尼—

三百四十八戒〔五百

戒〕

沙彌戒・沙彌尼戒 等

宗門における戒は現状ではどれも

十六条戒（大乘戒）でありませんが、

在家に関しては古くは三聚浄戒や八

齋戒が用いられていたことも記されて

います。

三聚浄戒—第一に一切の諸悪を断

捨

第二に一切の諸善を実

行

第三に一切の衆生を悉

く攝取し遍く利益を施

す

八齋戒—第一不殺生戒から第八

不眠坐高嚴宋座戒まで

八つの戒〔八齋戒とは、

是れ過去現在の諸仏如

來の在家人のために出家法を制するなり〕と

あり、すなわち在家人の戒法ということになります。

仏教の歴史の流れのなかで、江戸

期には、出家・在家を問わず宗門の

戒は十六浄戒を基本として、この他に

沙彌十戒・梵網四十八輕戒を付加

すべきという議論もあつたとされます。

また、『出家略作法』のみは、三

帰戒—五戒—沙彌十戒—三聚浄戒—

十重禁戒という少々イレギュラーな

形をとりますが、現在我々が目にす

る『出家略作法』が道元禪師執筆当

時の原形そのままであるかは、疑わ

しいとされています。面山師によれば、

寂円派系は最初に沙彌戒を授けており、

徹通派系では沙彌戒を除くとされました。

また、宗義によれば、

伝戒は師が弟子と同一化することになり師の戒

脈もそのまま弟子のものとなり、この

点からいえば、得度の師が別人であつた場合、

その戒脈は破棄されなければならぬということになります。

しかしながら、威儀付けのために

黄檗の戒や具足戒（比丘—二五〇

戒・比丘尼—三四八戒）を重ねて受

けて、その数の多さを自慢する宗侶

も多かった様です。戒を勉強せずに

戒自慢に陥る現状を憂える師は、こ

れ対して警告を發し、ここからまた

梅花流法具販売指定店

御寺院莊嚴具・納骨堂設計施工

お仏壇一筋に80年、こころのやすらぎをおとどける

株式会社

川宮の壇仏

〒070 北海道旭川市2条通10丁目左8号

電話 (0166)24-3353(代)

FAX (0166)23-6110

論争が起こってきます。

面山系統—梵網四十八戒の付加を

主張

卍山系統—十六条戒のみの受持を

主張

こういった動きのなかでながれは次第に卍山系統の説に傾き、万勿師によって宗門の方向が決定的になりました。すなわち十六条戒が宗門の主流として確立され現在にいたっているわけです。

さて次に、授戒によって授かった戒をどのように持戒していたのかを考えてみます。そこで歴史を遡って小乗戒が確立された頃の持戒とはどういうことに目を向けてみます。

たしかに戒は授かったが、毎日の変化のなかで戒をどう自分で守っていくのかが問題になります。ここに布薩(齋)という行が生じます。

〔出家〕

半月ごとの集会。同一地区の僧侶が集まり、戒の簡条を読みあげ、ここに半月の自己反省を行ない、罪があれば告白懺悔する。満月と新月に行なわれたので、大体月の十五日と三十日前後か。この時在家は八齋戒を守

り、法話を聞き、飲食物の供養をする。

〔在家〕

六齋日(八日・十四日・十五日・二十三日・二十

九日・三十日)には八齋

戒を守る。つまり在家は

八齋戒を受けても日常生活

活にてこれを無理に守って

いなくともよく、この

六齋日に日常生活の反省

をし、善行なうように

心がける。

仏教が中国に渡りその時代の流れのなかでも、布薩に関しては守られてきたという記録が残っています。

実際現在も布薩である懺悔清浄の儀式は行なわれています(略布薩等)。

また、齋に関しては本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

また、齋に関するは本来上記布薩と同義語であります。

いいですが、その意味は反省会の意味と昼食の意味、そして法要時の供養の意味の三つが内包させているわけです。

いづれにしろ、戒を受けたものは

持戒の意味での布薩を行なうこと

で、戒を保っていたわけです。

宗門の流れからすれば、万勿師が

唱えた禪戒一如の精神は、どちらか

といえば禪の中に戒をとりこんでい

く立場をとります。誤解を恐れずに

簡単にいえば、坐禅をしていればそ

れはそのまま持戒していることにも

なるから、禪戒一如であるといわれ

ているのかもしれませんが。

受戒した者はもちろん持戒するこ

とを大前提に、出家に関しては半月

に一度の布薩、在家に関しては六齋

日にての布薩(反省会)を以て自己

の反省と他に対しての注意喚起促す


ことで戒を保ちあうという図式が成

り立っていたわけです。

(今回は授戒会の歴史的考察及び現

行の授戒会の疑問点について続稿し

ます)

墓碑・記念碑 設計施工  全優石加盟店、確かな技術と信用の店

かみと 株式会社 上戸石材店

代表取締役 上戸 末治

各寺院、宗派御用達店

かみとすえじ 上戸末治石材店です。

本社・工場 二戸市金田一字上田面180-1 (二戸バイパス沿い) ☎ 0195 (27) 2411・FAX (27) 2413  
石の店かみと 二戸市金田一字上田面181-1 ☎ 0195 (27) 4649・FAX (27) 3704

盛岡店 南石の上戸 岩手郡滝沢村字牧野村1011-36 ☎ 0196 (84) 2238・FAX (87) 1904  
青森店 上戸家石材 青森市駒込字月見野23-1 ☎ 0177 (41) 4732・FAX (41) 7725

# 「佛教と薬草木」

(社) 佐久薬剤師会会長 市川 真人



〈著者プロフィール〉

一九四六年生れ 明治薬科大学卒業  
業 薬剤師

(株) マスヤ薬局経営

(社) 佐久薬剤師会会長

佐久中医薬研究会会長

温故洞本草研究所所長

現住所 長野県佐久市岩村田608-3

TEL 〇二六七-六七一-二四七

FAX 〇二六七-六七一-四一五

※なお、漢方及び薬草についての相談がある場合は、右記のTEL・FAXにお問い合わせ下さい。  
❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖  
佛教に関係のある植物は数多くあると思いますが、私の頭にまず浮ぶのは蓮(ハス)です。ハスの花は泥の、見たところは汚い沼地に生えませんが、それでも汚くはならず、清らかな美しい花を咲かせます。又、普通

の花は、花が散ったあとに実が出来ますが、ハスの花は蕾のうちから既に、中に実ができています。これはどんな人でもお母さんのお腹の中に生命が宿った時から佛様になれる素質をもっているという話を小さい時から聞いてきました。他にもハスに関わる言葉は「蓮托生」「蓮の糸」「蓮の上の願」「蓮の台」「蓮の座」「蓮の法」「蓮の宿」等、蓮に関わり、又佛教に関わる言葉はきりがありませんし、数多くの佛像も蓮の花の上にあります。言葉の解釈は専門であるところの皆様にお任せいたします。

このハスが民間薬、又本場中国より日本へ入ってきておりますところの中医薬学のお薬として太古の昔より使われ続けてまいりました。

「対機説法」Ⅱ人に合わせて法を説く。「応病与薬」Ⅱ病にに応じてお薬を与える。ですが病名は同じでも人により体質等の違いがあります。当然お薬は違います。まず飲んでみてだめなら中医学、薬草をしつかり

と勉強している医師・薬剤師等のところへ御相談ください。

## ☆ハス

ハスの日本名はハチス、すなわち蜂巣の略です。蜂巣は果実をおさめている花托の形が蜂の巣によく似ているところからハチの巣、すなわちハチス、それがいつの頃からかチが抜けてしまい、ハスとなったのです。日本ではハスに蓮の字をあてて、その地下茎の食べる部分を蓮根と呼んでいます。

種子についていいますと、普通の植物の種子は十年以上の寿命を保っている種類は甚だ少ないが、ハスの果実は千年以上も寿命を保ち、その発芽率もほとんど百パーセントだというから驚くほかはありません。原産地インドのハスが中国を経て日本へ渡って来て、現在各地で美しい花を咲かせています。佛教もインドに生れ、中国を経て日本へ渡り、今、大輪の花を咲かせています。ハスは佛教興隆と同じ道を辿っています。ハスの果実の寿命に関しては大賀博士が有名です。それより古くは佐藤信淵先生の著書に一千数百年前の武蔵野で掘り出したハスの実が発芽したことが述べられています。中国に現存する最も古いといわれ

〈梅花流法具指定販売店〉 法衣・袈裟・打敷・寺院莊嚴具・京仏壇・京仏具



# 株式会社 安藤

〒605 京都市東山区古門前通花見小路東入ル

**本社**  
法衣部 電話(075)541-8161番(代)  
仏具部 電話(075)541-8165番(代)  
贈答品部 電話(075)541-8168番(代)  
FAX(075)525-2070番

東京店 〒105 東京都港区芝2丁目15番2号  
電話(03)3454-3232番(代)  
FAX(03)3454-3251番  
福岡店 〒812 福岡市博多区上呉服町12-7  
電話(092)291-2143番(代)  
FAX(092)291-2144番





作 市川

ている『神農本草経』には、藕実くわじつ(蓮の果実)は、主として、中すなはち内蔵の機能を補い、心臓にたくわえられている精神的要素の神気をそだて養い、元氣や体力を益し、百疾つまり、すべての病の元を除く作用がある。これを久しく服用していると、だんだん身の動きが軽くなり、年をとっても老齡にも耐えられ、たとえ何も食べない時があっても、飢えに苦しむこともなく、年齢を延ばせるようになってくる。と書かれています。

## ・薬効及び使用法

蓮根・葉・花弁・雄ズイ・花托・果実・幼芽を薬用に用いる。

①生の蓮根をすり卸して汁をとり、一回杯二〜三杯を一日三回食間に飲む。カニ中毒、酒毒、腸カタルによる下剤等に効あり。又、鼻血・鼻詰りに汁を人肌温め、鼻の中へ一日数回つける。鼻詰りに蓮根の穴を残して鼻の穴の大きさに切り削って、それを鼻の穴に差し込んでおく。

②蓮根のカユ(藕粥)を常食すると『神農本草経』にもいわれているように、うっ血を散し、消化を良くし、熱があつて口が渴くのを治し、身体を丈夫にし、身を軽くし、気持ちをよくして心をさわやかにする。藕粥は、普通のカユに蓮根の切片を加えて煮る。又、普通のご飯に蓮根の切片を入れて炊いて食してもご飯の甘味が増し、美味しく食べられるし、薬効も期待できる。

③干した葉を煎じ、その汁で洗えばウルシカブレに特效あり。

④葉(荷葉という)から取ったハス糸(葉錦という)を入れて煮たカユ(荷葉粥)は、精力をつけること非常なもので、大平天國の洪秀全がこれを常用し、数百の女を御し、その他、中国歴代の風流皇帝の中にも

これを常用して元氣を取り戻して精力旺盛になったという話を聞きました。

⑤花弁を揉んで碎き、腫れ物に貼るとウミを吸い出す。又、白花の花弁を干し、それを唾で湿して貼ると乳房の腫れが治る。

⑥果実の堅い皮を取り除き、一日十五〜二十粒位をほうろく(今はフライパンにアルミホイルを引き)で炒り、三回に分けて食べると身体衰弱・下痢病・遺精・滋養強壯としてとてもよく効きます。又、この果実のカユ(蓮肉粥)は血液を補い、精神を養い、心臓に効あり、ことに精力を強くし、老衰した不能者などは目立って効果があると言われております。カユの作り方は前記のように堅い皮を去り、細かく切り刻み、米の中へ入れ煮ます。蓮根のカユと同じような効果ですが、蓮根より効果は強いと言われています。

⑦雄ズイを佛座鬚といい、陰干しにし、一回一〜三グラム、一日三回食間に飲むと痔に効果があります。

不思議な不思議な貴いめぐり合いに御礼申し上げ、お身体には十分気がつけて下さい。と念じつつ、ありがとうございました。(合掌)

印刷のトータル・プロダクト

## 三協美術印刷株式会社

本社

東京都品川区北品川5-7-17

TEL 03 (3443) 6781(代)

FAX 03 (3444) 1626

佐倉工場

千葉県佐倉市大作2-12-1

TEL 0434 (98) 3711(代)

FAX 0434 (98) 3714

# 禅のしどろ中央研修会

「現在の狂気と犯罪——宗教ルポ」  
月刊『RONZA』編集長 鴨志田恵一恵

抜粋

人間の頭や意識などでは、もうなかなかコントロール出来ないといいますが、こう言ったものがあるなどという事を実感しております、近ごろは毎日生きていると言いますか、生活が始まるのは面白いように楽しみで朝起きております。

実はちょうど五年前なのですが、昨日私、糖尿病で緊急入院をこのすぐ近くの済生会中央病院に、五年前の五月三十一日に入院しまして、今日六月一日というのは、私が本当に、もうこれで一貫のおしまいだなと思いうくらい愕然として朝から晩までベットでもんもんとしております、五年前にまさかこのような形で、お坊さんの前でお話ができるパワーを取り戻したり、こんなずうずうしいことは出来るなどと無想だにもしております。

もう目の前が真っ暗になつていながらこう足が吊つたり糖尿病の合併症の症状がでている状態だったのですから、完全にあきらめたのです、未練もありますし、色々もんもんとしていた五年前を思い出しま

す。

この糖尿病について、「糖尿列島」という本を書いたのですが、私自身が糖尿病になりましたけれどもこの日本の社会、経済機構全体がもう糖尿病的体質を持つていっていると聞いていくらいだなど、なにか道を外れると言いますかやりすぎといいますが、もうそういうどぶどぶの社会だなどということ、海外生活十年で、外から日本を見ていたこともあります。実際帰つてくれば、私も日本の社会に合わせながら実は、なんていいますか、過度なことをしてきているなという気がしてきました、糖尿病というの比較的先進国病ともいわれます。

つまりその人間がやってはいけない事をやり、それからやらなくてはいけないことをやらないという状態になりますと、この糖尿病は増えるんですね。やってはいけないことは何かといいますと、それはその人の身長体重からですね割り出されたカロリー以上を吸収するということがですね。それから本来そのひとが

分解できないだけのアルコールを吸収するというんですね。

それからやってはいけないことなんでしょうけれども、人間の体というのはそんなストレスに強くないですね。ストレスとは要するに、受験制度であり、その経済活動だろうと思います。組織の中における非常に難しい対人関係ですね。こういうものの中に否応なく身を入れていくと、そういう者と夫婦になつてある家庭もそれと同じように激しいストレスの中に入っていく。

いちばんこの病気で顕著なのは運動しなくなつてしまつていうことですね。人間が、本来人体というのは、人間の身体というのは野山を駆けめぐり動物を捕つたり、畑を耕し食物を探り、ものすごく一日の運動量というのは多いという動物として出ている訳ですが、これが段々段々豊かになり便利になることによつて身体を動かさなくなると、原因はこの三つしかないんです。外からバイ菌が入つてきたり、あるいは毒物を得たことによつて発生する病気じやなくってまつた原因はこの三つだけなんです。

したがつてこの病気はこの三つを逆に守ればみんな治つちゃうんですね。そういう不思議な病気でありまして私はこれこそ神が同時に人類に対して与えた最高の懲罰の病であり、まあ懲罰であると同時に自覚すれば治つてしまふんだと、本当に糖尿病で合併症がひどくなつた方でもつまり適量な運動とストレスから身はずすということさえしていれば治るといふ点で私はこれは意識の病気だと思つてですね。

それならば私愕然としてどん底であつたんですけれども、自分の意識で治そうと思ひまして一生懸命優等生をやつてもう発病する前のいんな未練は捨てても、新聞記者も出来ないならば会社の警備でも或は運転士でも何でも出来るんだと治れば治るんだというところに立ち戻つたらにわかにかこの病気の回復が早かつた、始めはもうほとんど高血糖昏倒でもう数日いたらあなたはしゃべれなくなり死んだかもしれないといわ

れたんですが、やはり意識で治るんですね。自分は嬉しかったです。

今までの食生活とというもののいかにはよけいなことをしていたのかと、いかに私はたべものを大事にしていなかったのか。つまりバランスのとれたたべものを良く咀嚼して定時に食べて、そしてきちっと運動して汗かいてこれを一日繰り返すだけでどんどん下がってきて、どんどん記憶が回復してきました。体重は減りましたけれどもぐうーと記憶が回復してきまして、夜も本を読んだり書くのがうんとスピードが早くなりましたし、うんと集中出来るようになりました。

ここはあのなんといいますか人間格外というかほんとオーバーホールしたんだなと思っていて、ところがどっこいでしてね一年ぐらいはほんとにみんなに喜ばれて自分も社会も会社に復帰し家族とうまくいってそしてカロリーをきちっと守っていたんです。ところが一年ぐらいいつたところからアルコールに手を出したんですね。

始めは本当にアルコール美味しいです。それから、それまで浴びるほど飲んでいたのでもう一年間さっぱりで、ふつと飲んだら大変美味しいし、も

ちろん最初のころは自戒が効いてその後ウィロン茶にばつと切り替えたりましたけれども、このアルコールの人間の五感に与える幸せ感と言うのはもう何とも言えませんが、もう一つ食欲を刺激するんです。

せつかく抑えていた一日の摂取量がアルコールをばつと飲んだ後、う、いままでは目の前にあるものを残していたんですけれどもやっぱり食べてみると美味しいんですね。急に私の体重で千六百カロリーっていうのはどこそこか何か中途半端でよくするに長いこと満腹をしていますが、満腹すると気持ち穏やかになるんですね。また、それを繰り返しているうちにですね、お酒も段々飲めそうだなと思つて昔の仲間やいろんな仲間とこうある晩仕事が終わつた後ご苦労さん会をやつたんです。まあ、非常に集中した後のご苦労さん会です。それからみんな元気よくなりました。カラオケにも行きましたし、ほんとカラオケなんて久々に行つたんです。その後もう二次会で行つた場所が実は悪かった。

そこで私は、忘れもしない五月九日なんです、それは一年後の五月九日なんです、家に帰る途中まっ

たく見ず知らずのところを下りてですね、そこであのバーがあつたんですね。そのバーで遂にウイスキー迄に手を出してですね、ウイスキーカラカラ三杯ぐらい飲んでる内に、ある行為が実行したくなつた。それで実行しようとなつたら非常に頭がさえて計画がうまく出来た。それで酔いが醒めたらその行為を実行するのを辞めるかなと思つたんですが、そのまんまそこで三杯ぐらいウイスキー飲んで、ええ、あるプロジェクトが出来たもんですから、ちよつと心踊るものがあつて家帰つてまたなにくわぬ顔をして女房の横にいて、でも女房は何か薄々さすいていました。

ここんとおかしいぞつて、ましてや、今日はお酒臭いなといながらなんかつつと私に言つたんですね。言つたけど私は知らん顔してました。翌朝また弁当もらつて五月十日ですが会社に行つて別なところで事務をとつて、お弁当をいつものように食べた。仕舞い終わつたところで、遂に決行したわけですね。

今から考えれば本当に狭い考えかもしれないけれどももしかするとものすごく大きい考えかもしれないんです。それが何かということには要

檀信徒用御本尊、両祖像の

## 曹洞宗本尊釈迦牟尼仏奉讃会

奉讃会とは 曹洞宗檀信徒各位が、ご家庭のお仏壇の中心としてお祀りになる、ご本尊仏像・ご両祖像をご寺院を通じて頒布する機関です。昭和42年に両大本山で協議の上、設立されて以来、27年間、曹洞宗ご寺院の外護機関として活躍して参りました。この期間に全国の曹洞宗ご寺院を通じて、檀信徒の方々が奉祀されたご本尊仏は、15万體を超え、多数のお仏壇が位牌中心からご本尊中心に変わりました。

■奉讃会事務局連絡先

電話番号 03-3202-1231

曹洞宗本尊釈迦牟尼仏奉讃会事務局

住所 〒162 東京都新宿区戸山1-4-1  
郵便宛先 〒162 東京都牛込郵便局私書箱112号



息子もいるじいさんばあさんもある、俺はなにをしたんかなという気になったんですが、もうここまで来たら帰れないですから、またそれが十三日の朝でしょう。今からでも、急いで帰ってたいまっすりや良かったんです。ところがその南さんといろいろ話している内にですね。私がおこに来たのはそりや出家と家出ではあるけれどもある意味では発心だと言うんですよ。意志があつて来ているけれども、そういうその五体満足ではないといえますか。ふらふらしたような状態でするものでないですから、今一度娑婆に戻って本当に身体が健康になって元気になったら、またきちんと手続きふんで出家なさつたらどうですかというふうなお話があつてですね。

随分長い話している内に結局彼は私に対して、あなたはやはり物書きといえますか、文章書いたり記者をやつてる。それがあなたの業(ごう)ではなからうかと、私は出家してこつち来てるけれどもこつちは私の業だというふうなお話をされて、ただそれでも尚この延長上、つまり私に対して出家と家出とは違ひますと言つても尚ですね。私に思い詰めてどうかそのまま頑張つてもう一

辺山門を叩くならばそれはいいけれども本当に自分でしたいものなんでもいいですからしたいこととしてからまた戻つてきてという事もあるしそのままお宅へ帰つて会社へ帰つたつてそれは今はそういう話は沢山ありますしね。なんですかそこそこ追ひ出されてしまつたんです。

でも追ひ出す前に禅堂で坐禅はこゝろを受けたんです。

壁に向かつて朝、それから、一晩泊めていただいたのか翌日の朝のお勤めをですね一緒にして、もう本当にびつくりしました。大きい木魚とですね、あの、お経の唱和がずつしんずつしんと腹にきてこんなすばらしいリズムを聞けただけ得したなと思つていいですね、すばらしい音楽といえますか、この音の世界とこの空間が私の身を引き締めてくれましたし、その坐禅も南さんのご指導であの座布団にお尻を乗せてですね、結跏趺坐できしつと、私どういふ訳かいきなりでしたが結跏趺坐が出来たんです。

最初二十分間やつてみようかというところで私は向かつて、後で南さん坐つてくれていたんでしようけれども、チーンと最後の鐘がなるまで

一応は動かずいたんです。その次南さんは、や、あなた感心ですね。最初でいきなり二十分坐れましたよ。彼は出家した時、八分ぐらいで音をあげたと言つてですね。こんなもん足が痛くてこんなもんで自分では在家から出家してみたいけれども、最初の坐禅で八分も坐れないということ是非常につらかつたけれどもと言いましたけれども、あなたは二十分坐れた。こんなにもはお寺に入つて坐禅するんじゃないかとひとり毎日やんなさいと、一人でその気になつてやればいいということ、その坐禅の体形は恐らくあなたの身体にも良いことでしょうということ、ですから朝のお勤めを見せていただいたのと、正しい坐禅、あの禅がゆるむということを教えていただいたんですけれど、あれ私は坐っているのかと思つたら、かなり下から持ち上げて引つ張つて絶対に動かないんだという感じですね。

で、安楽に坐っているのではなく立ち上がっているんだと、ゆるんだ坐禅じゃ駄目ですよということだけ言われてまあそれで山門を出たわけです。

御法衣、寺院用仏具、稚児貸衣裳

曹洞宗梅花講法具販売指定店

鶯 長谷川法衣佛具店

〒400 甲府市丸ノ内3丁目33の13

電話 0552-22-8223 FAX 0552-24-4015

全曹青活動贊助金

(平成八年三月二十七日現在)

東京都

龍沢寺 陽寿院 常徳院 東光院 善養院 青原寺 宝泉寺 竜門寺 大圓寺 長延寺 長岩寺 高岩寺 泰宗寺 喜運寺 正法庵 円明寺 宗関寺 周慶院 慶林寺 潮音寺 長安寺 保福寺 西有寺 伝心寺 興禅寺 東照寺 円福寺 宗泉寺 東福寺 泉秋寺 寿昌寺 棟岩院

埼玉県第一

慈眼寺 妙巖寺 孝鑑寺 福巖寺 香林寺 保泉寺 東竹院 養寿院 蓮光寺 天岑寺 安穩寺 西光寺 興長寺 金泉寺 長福寺 常楽寺 橋林寺 龍海院 隆興寺 慈願寺 萬松寺 利濟寺 雙林寺 常林寺 雲林寺 祥雲寺 永祥寺 正泉寺 明言寺 長三寺 宗泉寺 玄頂寺

栃木県

長泉寺 善宗寺 龍光寺 光明寺 龍蟠寺 女性寺 興福寺 高徳寺 天性寺 天徳寺 蒼泉寺 常安寺 鏡徳寺 長福寺 円通寺 鳳林院 常眺寺 養泉寺 祥雲寺 永寿院 龍心寺 法光寺 宗心院 妙西寺 東光寺 大聖院 蛙延寺 正麟寺 総寧寺 宗胤寺 海蔵寺 東昌寺 長福寺 観音寺

山梨県

長福寺 鏡円寺 海福寺 勝寿寺 長興院 東林寺 勢国寺 地藏院 竜湖寺 祖光院 瑞岩寺 萬福寺 慶林寺 能満寺 長源寺 長源寺 少林寺 東前寺 福泉寺 祥雲寺 福寿院 玉泉寺 甘露寺 玉泉寺 先照寺 秀源寺 玉泉寺 甘露寺 宗心院 法光寺 龍心寺 永寿院 祥雲寺 養泉寺 常眺寺 鳳林院 円通寺 長福寺 鏡徳寺 常安寺 蒼泉寺 天徳寺 天性寺 高徳寺 興福寺 女性寺 龍蟠寺 光明寺 善宗寺 長泉寺

静岡県第一

法幢寺 泉竜寺 宗徳院 修善寺 明徳寺 天寿院 東泉院 石雲院 水住寺 蓮覚寺 能光寺 満願寺 円光寺 栄林寺 正林寺 正福寺 森竜寺 清岩寺 天林寺 大徳寺 全久院 西光寺 大応寺 育清院 大円寺 春興院 桂昌院 春江院 龍蔵寺 寶珠院 長久寺 貞善寺 大学寺 洞雲寺 弘徳院 永源寺 先照寺 秀源寺 玉泉寺 甘露寺 玉泉寺 宗心院 法光寺 龍心寺 永寿院 祥雲寺 養泉寺 常眺寺 鳳林院 円通寺 長福寺 鏡徳寺 常安寺 蒼泉寺 天徳寺 天性寺 高徳寺 興福寺 女性寺 龍蟠寺 光明寺 善宗寺 長泉寺

静岡県第二

一心寺 観音寺 観音寺 吉祥寺 本曾寺 玉林寺 明徳寺 天寿院 東泉院 石雲院 水住寺 蓮覚寺 能光寺 満願寺 円光寺 栄林寺 正林寺 正福寺 森竜寺 清岩寺 天林寺 大徳寺 全久院 西光寺 大応寺 育清院 大円寺 春興院 桂昌院 春江院 龍蔵寺 寶珠院 長久寺 貞善寺 大学寺 洞雲寺 弘徳院 永源寺 先照寺 秀源寺 玉泉寺 甘露寺 玉泉寺 宗心院 法光寺 龍心寺 永寿院 祥雲寺 養泉寺 常眺寺 鳳林院 円通寺 長福寺 鏡徳寺 常安寺 蒼泉寺 天徳寺 天性寺 高徳寺 興福寺 女性寺 龍蟠寺 光明寺 善宗寺 長泉寺

静岡県第三

報恩寺 松寿寺 保福寺 慈光院 義真寺 勝楽寺 本覚寺 慈眼寺 天徳寺 寿福寺 永泉寺 福寿寺 清安寺 神蔵寺 宝泉寺 薬師寺 玉林寺 明徳寺 天寿院 東泉院 石雲院 水住寺 蓮覚寺 能光寺 満願寺 円光寺 栄林寺 正林寺 正福寺 森竜寺 清岩寺 天林寺 大徳寺 全久院 西光寺 大応寺 育清院 大円寺 春興院 桂昌院 春江院 龍蔵寺 寶珠院 長久寺 貞善寺 大学寺 洞雲寺 弘徳院 永源寺 先照寺 秀源寺 玉泉寺 甘露寺 玉泉寺 宗心院 法光寺 龍心寺 永寿院 祥雲寺 養泉寺 常眺寺 鳳林院 円通寺 長福寺 鏡徳寺 常安寺 蒼泉寺 天徳寺 天性寺 高徳寺 興福寺 女性寺 龍蟠寺 光明寺 善宗寺 長泉寺

岐阜県

正法寺 春現寺 宝林寺 宝勝寺 盛光寺 曹源寺 宝勝寺 眞福寺 徳林寺 正眼寺 善光寺 善国寺 福聚院 吉祥寺 常願寺 常楽寺 普相寺 南詢寺 法蔵寺 瑞光寺 心月院 聖福寺 長慶寺 昌林寺 大雄寺 永天寺 大龍寺 誕生寺 長松寺 安養寺 松林寺 徳寿寺 法楽寺 徳本寺 青蓮寺 善福寺 長福寺

奈良県

長松寺 光雲寺 長谷寺 興禅寺 深耕寺 上合寺 桂巖寺 長松院 濟度寺 雲居寺 成興寺 円通寺 神心院 海蔵寺 阿弥陀寺 清光寺 松月寺 常楽寺 普相寺 南詢寺 法蔵寺 瑞光寺 心月院 聖福寺 長慶寺 昌林寺 大雄寺 永天寺 大龍寺 誕生寺 長松寺 安養寺 松林寺 徳寿寺 法楽寺 徳本寺 青蓮寺 善福寺 長福寺

大阪府

長松寺 光雲寺 長谷寺 興禅寺 深耕寺 上合寺 桂巖寺 長松院 濟度寺 雲居寺 成興寺 円通寺 神心院 海蔵寺 阿弥陀寺 清光寺 松月寺 常楽寺 普相寺 南詢寺 法蔵寺 瑞光寺 心月院 聖福寺 長慶寺 昌林寺 大雄寺 永天寺 大龍寺 誕生寺 長松寺 安養寺 松林寺 徳寿寺 法楽寺 徳本寺 青蓮寺 善福寺 長福寺

兵庫県第一

長松寺 光雲寺 長谷寺 興禅寺 深耕寺 上合寺 桂巖寺 長松院 濟度寺 雲居寺 成興寺 円通寺 神心院 海蔵寺 阿弥陀寺 清光寺 松月寺 常楽寺 普相寺 南詢寺 法蔵寺 瑞光寺 心月院 聖福寺 長慶寺 昌林寺 大雄寺 永天寺 大龍寺 誕生寺 長松寺 安養寺 松林寺 徳寿寺 法楽寺 徳本寺 青蓮寺 善福寺 長福寺

鳥取県

長松寺 光雲寺 長谷寺 興禅寺 深耕寺 上合寺 桂巖寺 長松院 濟度寺 雲居寺 成興寺 円通寺 神心院 海蔵寺 阿弥陀寺 清光寺 松月寺 常楽寺 普相寺 南詢寺 法蔵寺 瑞光寺 心月院 聖福寺 長慶寺 昌林寺 大雄寺 永天寺 大龍寺 誕生寺 長松寺 安養寺 松林寺 徳寿寺 法楽寺 徳本寺 青蓮寺 善福寺 長福寺

山口県

長松寺 光雲寺 長谷寺 興禅寺 深耕寺 上合寺 桂巖寺 長松院 濟度寺 雲居寺 成興寺 円通寺 神心院 海蔵寺 阿弥陀寺 清光寺 松月寺 常楽寺 普相寺 南詢寺 法蔵寺 瑞光寺 心月院 聖福寺 長慶寺 昌林寺 大雄寺 永天寺 大龍寺 誕生寺 長松寺 安養寺 松林寺 徳寿寺 法楽寺 徳本寺 青蓮寺 善福寺 長福寺

広島県

長松寺 光雲寺 長谷寺 興禅寺 深耕寺 上合寺 桂巖寺 長松院 濟度寺 雲居寺 成興寺 円通寺 神心院 海蔵寺 阿弥陀寺 清光寺 松月寺 常楽寺 普相寺 南詢寺 法蔵寺 瑞光寺 心月院 聖福寺 長慶寺 昌林寺 大雄寺 永天寺 大龍寺 誕生寺 長松寺 安養寺 松林寺 徳寿寺 法楽寺 徳本寺 青蓮寺 善福寺 長福寺

岡山県

長松寺 光雲寺 長谷寺 興禅寺 深耕寺 上合寺 桂巖寺 長松院 濟度寺 雲居寺 成興寺 円通寺 神心院 海蔵寺 阿弥陀寺 清光寺 松月寺 常楽寺 普相寺 南詢寺 法蔵寺 瑞光寺 心月院 聖福寺 長慶寺 昌林寺 大雄寺 永天寺 大龍寺 誕生寺 長松寺 安養寺 松林寺 徳寿寺 法楽寺 徳本寺 青蓮寺 善福寺 長福寺

佐賀県 医王寺 円通寺 天祐寺 瑞雲寺 正応寺 長崎県 善提寺 徳寺 神光寺 観海寺 松屋寺 報恩寺 光福寺 円通寺 大興善寺 福岡県 西林寺 安徳寺 香林寺 瑞林寺 栖岸院 大通寺 野間寺 大雄寺 法珠寺 誓願寺 浄貞寺 吉祥寺 善教寺 高知県 高禪寺 十楽寺 円光寺 宗泉寺 竜覚寺 清光院 清見寺 豊龍寺 安養寺 常楽寺 永昌寺 島根県第二 常楽寺 熊本県第一 静安寺 東禪寺 玉祥寺 熊本県第二 向陽寺 吉祥寺 慈眼寺 東光寺 円南寺 長野県第一 松殿寺 白心庵 洞仙寺 信叟寺 梅林寺 長秀院 宝蔵院 龍洞院 真蔵寺 満照寺 満泉寺 泉徳寺 薬師庵 岩松院 海福寺 如法寺 広徳寺 宗泉寺 龍泉院 正安寺 大昌寺 常泉寺 龍雲寺 長秀院 全宗寺 泉洞寺 泉洞寺 高根県第一 龍洞院 自性院 来福寺 日輪寺 長野県第二 三光寺 西福寺 長久寺 常円寺 栖林寺 祥雲寺 関昌寺 正法寺 養泰寺 雲竜寺 宝円寺 洲江院 臥龍院 浄林寺 向陽寺 満願寺 空印寺 大乗寺 延命寺 芳春院 千光寺 宗泉寺 広乾寺 常泉寺 全竜寺 慈眼寺 新潟県第一 種月寺 善興寺 雙善寺 昌福寺 飯滝庵 新潟県第二 浄広寺 大慈寺 大仙寺 長楽寺 竜昌寺 善昌寺 西岩寺 龍源寺 護持会 宮城県 光台寺 細谷寺 松蔵寺 成願寺 興隆寺 西光寺 西光寺 清光院 天徳寺 大光寺 安徳寺 蔵円寺 松泉寺 西光寺 秀長寺 常楽寺 天宗寺 楞嚴寺 常春院 保寿寺 昌林寺 輪王寺 宝船寺 円満寺 耕龍寺 繁昌院 東禪寺 珠光寺 西福寺 桃源院 東光寺 津龍院 耕徳院 統禅寺 大通寺 天雄寺 満照寺 福田寺 観音寺 青森県 長福寺 柳玄寺 玉泉寺 照覚院 常堅寺 大光寺 長泉寺 泰養院 菅生院 金性寺 広濟寺 松山寺 正福寺 常光寺 長徳寺 源勝寺 東嶺寺 興禅院 花岳院 徳泉寺 徳本寺 山形県第一 光禅寺 宝福寺 常現寺 福昌寺 長昌寺 臥竜院 宝泉寺 萬松寺 陽光院 蘭庭院 安盛寺 長勝寺 千手寺 長福寺 柳玄寺 玉泉寺 照覚院 常堅寺 大光寺 長泉寺 泰養院 菅生院 金性寺 広濟寺 松山寺 正福寺 常光寺 長徳寺 源勝寺 東嶺寺 興禅院 花岳院 徳泉寺 徳本寺 山形県第二 龍泉院 積雲寺 岩松院 養源寺 南泉寺 定林寺 正法寺 陽春院 澄江寺 永林寺 光学院 山形県第三 枯性寺 西光寺 徳昌寺 松高寺 泰宗寺 蒼龍寺 補蛇寺 乗福寺 蔵堅寺 満福寺 洞雲寺 松庵寺 太平寺 延命寺 円通寺 高岳寺 永源寺 龍雲寺 耕伝寺 安楽寺 永蔵寺 大川寺 北海道第一 迦葉院 清泉寺 薬師寺 大昌寺 観音寺 高台寺 龍門寺 法徳寺 諦玄寺 龍宝寺 道了寺 願心寺 曹溪寺 円通寺 全応寺 実相寺 北海道第二 最乗寺 瑞法寺 龍雲寺 光禅寺 定泉寺 定光寺 大悟寺 正法寺 明王寺 良興寺 了古院 法輪寺 孝徳寺 東照寺 大雄寺 透禅寺
--

企画・デザイン・印刷!

有限会社

フレンド印刷所

〒 399 松本市芳川野溝木工2-2-43

TEL (0263) 26-2307(代)

FAX (0263) 26-2733

全国曹洞宗青年会  
会 員 各 位

平成8年4月15日  
全曹青会長 桜井朝教

全国曹洞宗青年会  
平成8年度総会開催について (ご案内)

謹啓 陽春の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素当会の活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、『曹青通信』等で既報のように全国曹洞宗青年会平成8年度総会を下記の通り開催致します。ご多忙の折りから恐縮に存じますが、何卒ご出席下さいますようお願い申し上げます。

なお総会終了後、禅の集い中央研修会(講演会)としてジャーナリストの有田芳生氏をお迎えし、オウム問題についてご講演をいただきます。また懇親会を予定しておりますので、引き続きご出席下さいますようお願い申し上げます。

## 記

- |         |   |
|---------|---|
| 1 日 時   | 平成8年5月10日(金) 午後1時   |
| 2 会 場   | 宗務庁5F「研修道場」   |
| 3 議 題   | 1 平成7年度事業報告ならびに決算<br>2 平成8年度事業計画ならびに予算<br>3 その他   |
| 4 総 会 費 | 10,000円(当日受付にてお願い致します)  |
| 5 日 程   | 1:00 総会<br>3:00 禅の集い中央研修会<br>講師:ジャーナリスト 有田芳生氏<br>演題:「今、若者は宗教に何を求めているか」<br>—オウム真理教、統一教会を中心として—<br>5:00 懇親会 |

編 集 後 記

皆様、神戸での花まつり、本当にご苦勞様でした。無事円成し、地元の新聞にも我々の花まつりの事が記事に載り、「久しぶりに活気」子供たち風船や花束に大喜びと書かれ、大きな反響を読んだようである。

また、大変遅れに遅れてしまいました。したが、昨年の総会の折、禅のついで講演されました鴨志田氏のテープ起こしの抜粋を載せました。

それに諸般の事情により、今回「青年僧に望む」、コラムの欄を休むことにしました。それに致しましたが、何とか本年度五回目を出すことができました。本来ですと今回は曹青会員の皆様の所のみの発送ですが、事情によって全国のご寺院様にお届けすることと成りました。

今後とも格別なるご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

なお、今回は二四頁という大部となり、また横書きもあって後より読むという形になっております。



(別紙)

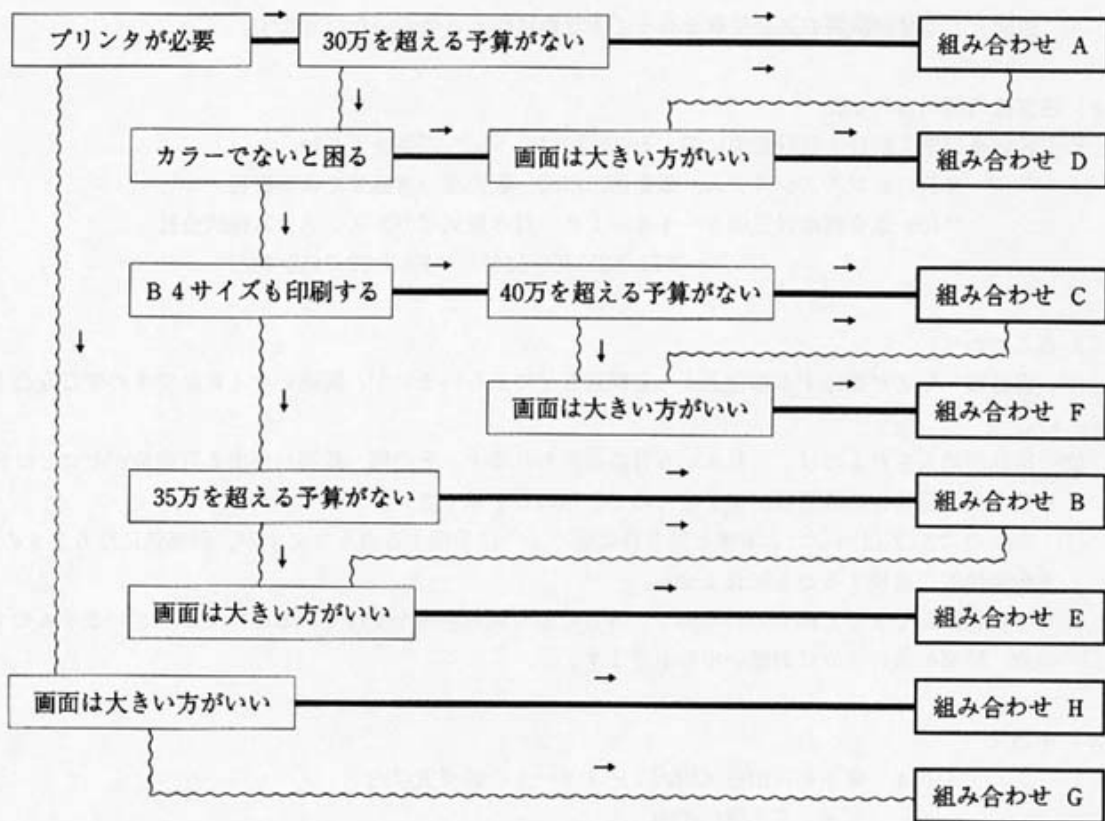
### チャート式組み合わせ選定

以下のチャートに答える形式で進んでいき、突き当たった項が、お勧めする組み合わせです。  
機種や組み合わせ価格などを見比べつつ、選定の一助としていただければ幸いです。

〔凡例〕

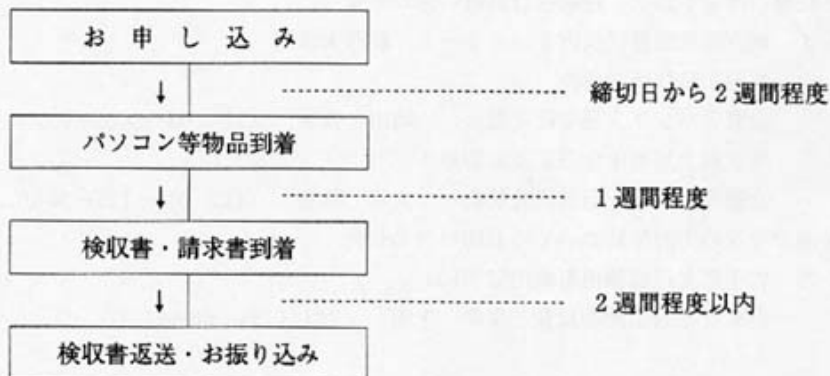
YES =                     

NO =                     



### 実際の流れ早見表

☆お申し込みから支払いまでの流れを簡単に記しますので確認にお役立て下さい。



### 3) 購入申し込み方法について (別記、実際の流れ早見表参照)

- (1) 別紙 購入申込書に必要事項を記入して封書にて送付願います。
- (2) **申し込み期限は平成8年5月15日必着でお願いいたします。**
- (3) 支払いは原則として一括でお願いいたします。
- (4) 機器到着後一週間程度以内に、NECの経理部より検収書(納品の確認書)が送付されますので、検収書に物品の到着を認める印鑑を押してご返送下さい。
- (5) 上記検収書とともに、請求書も送付されますので、その指示に従って所定の銀行に所定の金額を振り込んで下さい。
- (6) 原則として金融機関の送金受取をもって領収書に代えさせていただきます。

### 4) 注文後の問い合わせ先

☆支払い及び納入期日・領収書等に関するご相談は、下記へご連絡下さい。

NECビジネスシステム 販売第二本部 販売部 宮脇または熊野谷

〒108 東京都港区三田3-14-10 日本電気ビジネスシステム株式会社

TEL.03-3456-5161 FAX.03-3453-4820

### 5) おことわり

- (1) 保証書へ業者が捺印する都合上、一旦開封させていただきますが、間違いなく新品ですのでご安心下さい。
- (2) 現品が納入されるのは、5月末～6月頭と思われます。その間、新製品が出る可能性がゼロとは言えませんが、発注後の変更は出来ませんので、予めご了承下さい。
- (3) WOLD TALKはパソコン本体と同じ日に届くように手配するつもりですが、別梱包になりますので、多少時間的に前後するかも知れません。
- (4) 全曹青はあくまでご紹介という形で、NECより何ら手当を受けているわけではございませんのでその点、誤解の無いようお願い申し上げます。

### 6) 申込先

〒154 東京都世田谷区駒沢1-23-1 駒澤大学内

曹洞宗宗学研究所内

全曹青パソコン通信研究部会 晴山 俊英 (TEL.03-3418-9557)

### 7) 問い合わせ先

- (1) パソコン機種の情報や通信、技術的なお問い合わせ先

① 〒154 東京都世田谷区駒沢1-23-1 駒澤大学内

曹洞宗宗学研究所内

全曹青パソコン通信研究部会 晴山 俊英 (TEL.03-3418-9557)

② 〒362 埼玉県上尾市中分三丁目90番地1

全曹青パソコン通信研究部会 大森 篤史 (TEL.048-725-2440)

- (2) 今回の企画や今後の方針等についてのお問い合わせ先

③ 〒028-79 岩手県九戸郡種市町城内57-109

全曹青総合企画委員長 東井 千明 (TEL.0194-66-2121)

## ② PC-PR 1000 EW

定価 ¥ 98,000 → 全曹青窓口価格: ¥ 68,600

\*モノクロ印刷のみ。サイズはA4まで(A4縦入れ縦書き可)。印字速度は速い(1分でA4サイズ6枚)。大きいので場所の確保が必要、簡単には運べない。文字の質は良い(800 dpi)。必ずAC電源が必要。スタンダードな価格。レーザー方式(☆)なので滲みはなし。大量印刷や公式文書に最適だが、カラー印刷は不可。

## ③ PC-PR 2000 E

定価 ¥ 198,000 → 全曹青窓口価格: ¥ 138,600

\*モノクロ印刷のみ。サイズはA3まで(A3縦入れ縦書き可)。印字速度はとても速い(1分でA4サイズ10枚)。大きいので場所の確保が必要、簡単には運べない。文字の質はとても良い(1000 dpi)。必ずAC電源が必要。少々値が張る。レーザー方式なので滲みはなし。大量印刷や公式文書はもちろん、大きな紙に大きな文字を何枚かに分けて印刷して繋ぎ合わせれば、ちょっとした垂れ幕や案内図にも使用できるでしょう。ただしカラー印刷は不可です。

★……インクジェット方式: 一行毎にインクを吹き付ける方式

☆……レーザー方式: ページ毎にレーザービームで印字する方式

## ~~~~~ロードアドバイス~~~~~

プリンタに関しては、上記のゴシック部分の特性を参照し、ご自分の用途とご予算をお考え合わせの上ご検討下さい。理想からいえば、レーザー型業務用プリンタと、廉価なカラープリンタを揃え、用途によって使い分けるとい手もありますが、プリンタ切り替え器も必要になり、初心者には少々面倒ですので、その場合には、まずはどちらかをご使用していただき、慣れたら追加する、というパターンでもいいでしょう。

## 3) 組み合わせ価格

本体+ディスプレイ	プリンター	価格
A: PC 9821 V13/S5R modelC 15インチ画面	+ PICTY 100 L A4葉書印字可能 (インクジェットプリンタ)	+ WOLD TALK ¥286,460
B: PC 9821 V13/S5R modelC 15インチ画面	+ PC-PR 1000 EW A4~葉書印字可能 (白黒ページプリンタ)	+ WOLD TALK ¥327,200
C: PC 9821 V13/S5R modelC 15インチ画面	+ PC-PR 2000 E A3~葉書印字可能 (白黒ページプリンタ)	+ WOLD TALK ¥397,200
D: PC 9821 V13/S7R modelC 17インチ画面	+ PICTY 100 L A4葉書印字可能 (インクジェットプリンタ)	+ WOLD TALK ¥321,460
E: PC 9821 V13/S7R modelC 17インチ画面	+ PC-PR 1000 EW A4~葉書印字可能 (白黒ページプリンタ)	+ WOLD TALK ¥362,200
F: PC 9821 V13/S7R modelC 17インチ画面	+ PC-PR 2000 E A3~葉書印字可能 (白黒ページプリンタ)	+ WOLD TALK ¥432,200
G: PC 9821 V13/S5R modelC 15インチ画面		+ WOLD TALK ¥258,600
H: PC 9821 V13/S7R modelC 17インチ画面		+ WOLD TALK ¥293,600

☆上記の組み合わせの中から好きなものを選択し、項番A~Fの方はプリンタケーブルを選んで下さい。なお、選択の便を図るため、別紙に組み合わせ選定チャートを用意しましたのでご活用下さい。

a: 1.5mプリンタケーブル ¥2,100

b: 4mプリンタケーブル ¥3,500

## (別記)

## パソコンのご紹介・購入申し込みについて

現在パソコンをお持ちでない方で購入を検討されているがどのような機種を購入したらよいか分からない方や相談できる方が周りにいない方の為に全曹青が窓口となり業者と交渉し、適当な機種を合わせて下記にご紹介させていただきます。価格は業者と交渉した結果、約3割引となっております。またこの機種についてはパソコン通信研究部会でも購入し、同じ機種を購入した方に対し支援ができる体制を考えております。宜しくご検討願います。

## 1) 業者・機種選定について

今回いくつかの業者を候補に挙げ、次の基準で選考致しました。

- ・保守拠点が全国展開している業者である事
- ・ある程度国内での販売実績のある事
- ・あまり追加ソフトを買わないで通信が実現できる機種がある事
- ・なるべくなら導入時の作業量が少なく、通信が実現できる機種がある事
- ・値引率

以上の条件を満たす業者としてNECの機器を採用する事としました。

## 2) 機種について (合わせて同封のカタログも参照して下さい。)

今回紹介する機種は

NEC PC-9821 V13 (通称: VALUESTAR) です。

本機種は2月に発売されたもので、CPUがPentium / 133 MHz、ハードディスクの記憶容量が、1.2 GBで、28800 bpsの通信モデムとCD-ROMが内蔵されているものです。

またPC-VANナビゲーター (通信ソフト)、一太郎 (ワープロソフト)、ロータス1-2-3 (表計算ソフト) が標準で搭載済みの上、更に全曹青ではインターネットの便も考え、予め別途WORLD TALKというソフトも添付することにしました。従ってソフトを買い足す必要がほとんどありません。

また、人によって用途が異なることも考えられるので、画面の大きさとプリンタの種類でいくつかの組み合わせを用意致しました。以下に組み合わせ要素 (個々) の値段と特性を記しておきますので、ご参照の上ご検討下さい。

## (1) 本体

- ① PC 9821 V13 / S5R modelC + WORLD TALK

定価: ¥ 369,000 → 全曹青窓口価格: ¥ 258,600

\*15インチ画面。

- ② PC 9821 V13 / S7R modelC + WORLD TALK

定価: ¥ 419,000 → 全曹青窓口価格: ¥ 293,600

\*17インチ画面。

## 〜ロードバイス〜

画面の大きさに関しては場所と予算の余裕がある限り「大は小を兼ねる」と考えていいと思います。

## (2) プリンタ

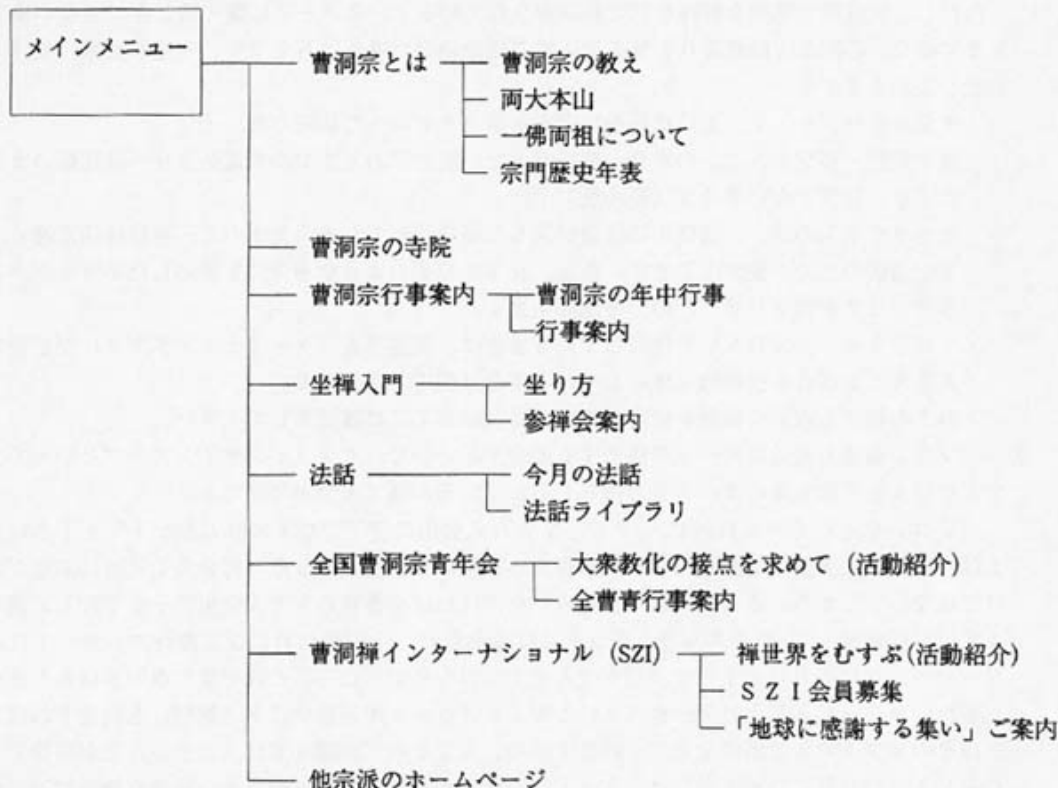
- ① PICTY 100L

定価 ¥ 39,800 → 全曹青窓口価格: ¥ 27,860

\*カラー印刷が可能。サイズはA4まで (B5縦入れ縦書き不可)。印字速度が多少遅い (1分で660字)。小型計量にて場所を取らない、携帯に便利。文字の質が少し劣る (600dpi)。バッテリー駆動が可能。非常に低価格。インクジェット方式 (★) なので若干滲む可能性有り。年賀状や暑中見舞いには最適だが、大量印刷や公式書類の作成には不向き。

2) 「全曹青ホームページ」

- (1) インターネット上にホームページを開設し、広く宗門の広報・教化を行う
- (2) ホームページメニュー



(3) URLアドレスは

http: // www. meshnet. or. jp / sot o/

ですので、宜しくお願いいたします。

- (4) インターネットの利用法・ホームページへの接続方法については後日、曹青通信にてご案内したい所存です。



石の石良

総合建設

商事部・石材部・設備部・土木建築部・造園部・企画部

永遠の眠りを確かなお墓で

ISHIRYO GROUP

株式会社 泉山石材

株式会社 泉山石材

〒031 八戸市是川坊坂1-2  
 TEL代表 (0178) 96-1414  
 FAX (0178) 96-5716

八巻石材工業株式会社

福島県伊達郡国見町大字小坂字町田2-8  
 TEL 0245 (85) 5315  
 FAX 0245 (85) 5431

有限会社 清水石材

岩手県花巻市円万寺字松林132  
 TEL 0198 (24) 6383  
 FAX 0198 (24) 4479

で、そこら辺もチェックするといいでしょう。

既に現在FAX専用回線をお持ちの方は、その回線を利用するのが良いでしょう。また、そうでない場合でも、通常の電話機と共有することも可能（電話機と端子の間に挟み込む形）ですから、通常回線に関する限り特別な費用の心配はありません。

ただし、現段階で電話を特殊な形で利用をされていると、スムーズに繋ぐことができない場合がありますので、心配な方は最寄りのNTTにてご確認いただければ万全です。一通り回線の条件の目安を記しておきますと、

- ・モジュラージャック（差込式端子）である事（モデムへの接続の為）
- ・親子電話・ビジネスホンの場合、使用できない場合がありますので電話会社へ確認願います。特に「0」発信でないタイプは要注意です。
- ・キャッチホンの場合、通信中に電話が入った場合切れてしまいますので、通話は通常通り出来ませんが通信の上で不便が生じます。最近、NTTでそのような場合にも対応したキャッチホン2なるサービスが始まりましたので確認願います。
- ・INS64（ISDN）を使用している場合は、別途TA（ターミナルアダプタ）が必要です。
- ・PBXとよばれる交換機を使用している場合は使用できません。
- ・以上の他にも特別な機能を使用している場合はNTTに確認をして下さい。

- ③ パソコン通信も最近はカードで決済する場合がありますので、オンラインサインアップといって、VISAやMASTER等のカードをお持ちであれば、その場で入会が可能です。

パソコンを売っているお店で、「PC-VAN入会用の冊子“ウエルカムキット”を下さい」と言えば、タダで入会要項を記した小冊子が貰えると思いますが、そうそう都合良く近所にお店があるわけではないでしょう。そこで、お申し込みいただければ全曹青の方で入会用冊子を手配しお送り致します（別記参照）。このウエルカムキットには通信費が二千円分無料になる優待ユーザーIDとパスワードが記されておりますので、どうせ入会するつもりでしたら、これを使わない手はありません。

また、PC-VANナビゲーターというWindows用通信ソフト（無料）を利用すれば、手続きはそのソフトの方で面倒を見てくれますので、入力を殆ど意識せずに入会することが可能です。PC-VANの会員になってからは、ネット内の状況が視覚的に解りやすく、簡単な操作で通信することが出来ます。つまり、初心者にやさしいPC-VAN専用通信ソフトと入会ソフトが一つになったものとお考えいただければいいかも知れません。こちら、フロッピーディスクを2枚お送り頂ければ、配布対応したい所存です（別記参照）。

ご注意されたいのは、PC-VANナビゲーターを使えば、小冊子ウエルカムキットが無くとも入会はできますが、二千円分の無料サービスが受けられません。入会のためにPC-VANナビゲーターを希望される方は是非ともウエルカムキットも一緒に入手されることをお勧めいたします。

なお、全曹青でご紹介する機種にはこのソフトが既にインストールされていますし、上述のウエルカムキットも添付されていますので、PC-VANへの入会に関しては改めて必要なものは何もございません。

- ④ PC-VANへの入会が出来ましたら、以下の必要事項をお書き添えの上、電子メールにてご連絡下さい。1～3日以内程度で、電話にて本人である事を確認し、早急にCUGへのアクセス権を発行し入ることができるように致します。

〔必要事項〕

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| 1. 本名       | 5. 教区名          |
| 2. 住所       | 6. 寺籍番号         |
| 3. 寺院名      | 7. 電話番号         |
| 4. 県名（宗務所名） | 8. ニックネーム（ハンドル） |

〔電子メール連絡先〕

ID：EFA00217

名称：曹洞宗通信局

(3) 開設経緯及び現在の状況

全国どこからでも低料金でアクセスできるように考えた結果、全国規模にアクセスポイント（電話番号）を持つ PC-VAN（NEC 主催）を利用することにし、その内側に特別に許可を得た会員（つまり宗侶）のみが入れることのできる CUG（CLOSED USERS GROUP）を開設しております。

他にニフティ・サーヴ（富士通主催）という大手のネットが存在しますが、こちらに当たって見たところ、オウム騒動もあって、宗教的なグループのネットワーク活動に対して制約が厳しくなっております。その点で PC-VAN は宗教活動にも制約はなく、自由に一般大衆へメッセージを発信したりアンケートを採ったりすることが可能ということでした。

また、開設する以前より、既に各方面から「最初にネットありきで、目的が明確でない」とのご指摘も賜っており、その点、皆様に喜んでいただける情報を提供したいと考え、宗制の書式のフォーマット集や法話サンプル集など、ある程度用意致しました。しかしながら本庁サイドや出版社、執筆者等の版權並びに著作権などの制約もあって、まだまだ提供できる情報は限られている状況です。

従ってある意味で見切り発車という形になっておりますが、宗侶の日常生活並びに宗教活動に関する情報交換を中心に、全曹青執行部へのご要望なども含めて、宗侶の皆様の手で宗侶にとって居心地の良いネットにしていければ、と思っております。

(4) ネット曹洞宗へ入る方法

以下に幾つかの状況例を挙げますので、貴下の状況に応じてご検討なされますよう、お願い申し上げます。

- A. パソコンをお持ちでない方 → ①からお読み下さい
- B. パソコンはあるが、モデムのない方 → ②からお読み下さい
- C. パソコン通信はしているが PC-VAN に加入していない方 → ③からお読み下さい
- D. 既に PC-VAN の ID を所有されている方 → ④からお読み下さい

① 興味はあるが、まだパソコンをお持ちでない方の場合、購入する資金がない、購入しても使いこなせるか不安が残る、あるいは機種を選定法が判らないといったケースが多いかと思えます。資金がない場合は仕方がないとして、他の 2 者の場合、

- a. パソコン雑誌を購入して自分で研究する
- b. 近辺にパソコン使用者がいるならば機種選定も含めてその人に世話をして貰う
- c. 全曹青が窓口となってご紹介する機種にする

a. の路は仲々大変ですので、b. か c. が現実的などころだと思います。大切なのは、「何かの時に疑問に答えられる人がいる」ということです。

しかし身近にそのような人がおられない方も多々と思われれます。そのような方でも多少なりとも安心できるように考え、全曹青では特定の機種をご紹介申し上げ、我々の方でも同じ機種を購入し、使用法を研究し、「曹青通信」（新聞）にて逐次報告して参りたい所存です。また、「ネット曹洞宗」上でのご質問等にもお応えできるようにと考えております（別記参照）。

誤解のないように申し上げておけば、もちろんこれは斡旋ではなく自由意志です。お近くに信頼できるパソコンの先駆者がおられるならば、それが一番の近道ですから、その場合は迷わず b. でいいのです。

② パソコンはあるがモデムがない場合は、モデムを買いましょう。幾つかタイプがあると思いますが、どれも最近ではかなり安価になっています。（28800 bps で大体 2～3 万円）。

ただし、インターネットもやってみたいという場合にはとにかく 28800 bps のモデムを購入されることをお勧めいたします。それから、パソコンのスロットに挿すタイプではなく、据え置き型を選択しておけば、少々場所は取りますが、機種が変わっても流用できるので無難と思われれます。

最近のモデムは買ってすぐ使えるように設計されているものが多いですし、通信ソフトも設定を自動でしてくれるものが増えていきますから、28800 bps のものを選んでおけば、まず大丈夫だと思われれます。また PC-VAN やニフティ等の大手ネットへの入会手引き書が添付されている場合も多いの

# ネット曹洞宗 開設のお知らせ

## — パソコン研究部会 —

ようやく春らしくなってきました。皆様におかれましては、日頃よりご法愛を賜り誠に有り難うございます。

さて、全国曹洞宗青年会パソコン通信研究部会におきまして、去る4月12日より、懸案の通信ネットワーク（パソコン通信及びインターネットのホームページ）の運営が開始されました。そこで、宗門の諸師方には、奮ってご参加賜りたく、ここにご案内申し上げます。

### 記

## 全曹青主催「ネット曹洞宗」・「全曹青ホームページ」について

### 1) 「ネット曹洞宗」

(1) パソコン通信P C-VAN上に宗門僧侶のみ入る事のできるネットを開設

(2) 「NET曹洞宗」メニュー

(\*は今後状況を見て開設予定)

